

さいたま市議会 令和4年9月定例会 ダイジェスト

Topic 代表質問登壇：中島 隆一 議員



●中央区役所周辺公共施設の再編について

Q.中央区役所周辺の公共施設整備計画について、地元住民の声をどのように具現化し、可視化していくのか。具体的な情報発信が必要と考えるが、その手法は？

A.中央区役所周辺の公共施設再編事業については、今年3月に策定した方針に基づき、中心拠点にふさわしいまちづくり、利便性・快適性の向上、デジタルトランスフォーメーションの推進など5つの基本方針を示し、区役所など7つの公共施設や「地域の誇りや愛着を持てる場所の創出」など4つの空間づくりの考え方などに整理している。現在作成を進めている基本計画において、配置や管理運営の考え方、事業手法など整備の概念を検討している。市民の皆様には、検討状況の報告会やパブリック・コメントなどにより示していきたい。

●与野中央公園の整備について：Q.与野中央公園内に整備予定の総合スポーツ施設の具体的なプランは？また、調整池の構造や具体的な進捗状況、県との連携状況についてはどうか？

A.次世代型スポーツ施設に関しては収容人員5千人程度の施設を想定し、来年度以降の事業者公募に向けて進める。調整池については工事過程や維持管理上の役割分担を現在、県と確認しながら進めている。現在は上下水道工事に着手していると県から伺っている。

Topic 一般質問登壇：川崎 照正 議員



●北部医療センターの跡地利活用について

Q.北部医療センターの跡地利活用について過去2回にわたって地元から要望書が提出されました。市は、地域の声をしっかり受け止め、それを実現するために、1点目「近隣住民との意見交換会で寄せられた意見について」、2点目「今後のスケジュールについて」の2点について見解を教えてください。

A.意見交換会を本年8月下旬、平日の26日（金）夜間と28日（日）日中の各1日、計2回開催しまして、利活用に係る検討状況を説明させていただいた後、意見交換を行いました。主な意見は、「広場や緑地空間を整備してほしい」、「アーバンスポーツができるようにしてほしい」、「周辺道路の歩行者の安全確保に配慮してほしい」などがあり、「地元の要望を反映した内容になっている」という意見もいただいたところでございます。

今後のスケジュールにつきましては、現在当該跡地の一部を令和5年度途中まで保育園の仮設園舎として利用している状況ですが、それ以降速やかに整備に入りまして、令和8年度を目途にオープンを目指してまいります。

Topic 一般質問登壇：島崎 豊 議員



●浦和駅周辺まちづくりビジョンについて

Q.「中浦和駅北口周辺のまちづくり」を進めるために、令和4年度末に策定される「浦和駅周辺まちづくりビジョン」の該当エリアに、中浦和駅周辺を含めることはできるか？また、中浦和駅周辺を南北に通るあらたな道路ができれば、駅周辺のまちづくりを進める突破口となると考えるが、市の見解は？

A.中浦和駅は「浦和駅周辺まちづくりビジョン」の検討において、貴重な地域資源である別所沼公園など、グリーンインフラを活用した回遊ネットワークの拠点のひとつ。中浦和駅周辺を「浦和駅周辺まちづくりビジョン」に位置付けることについては、ビジョン策定後に予定されているアクションプランの取組みの段階において、中浦和駅周辺のまちづくり活動の状況やポテンシャルを確認しながら検討していきたい。さいたま市としても、地元の「中浦和駅北口周辺改善まちづくり協議会」において、道路計画を含めたまちづくり構想が早期に作成できるよう、積極的に支援していきたい。

●浸水危険区域への雨水貯留浸透施設について：Q.令和元年東日本台風のような「内水はらん＝都市型洪水」の被害を軽減するには、浸水危険区域に雨水貯留浸透施設をつくる必要があるが、桜区内の整備予定は？

A.新開小学校への設置が承諾され、今年度完了予定の基本設計業務に入った。また桜田2丁目公園、栄和小学校についても協議が進んだことから、基本設計業務を行っている。鴻沼川流域についても、桜区内の貯留施設の検討をしている。

●常任・特別委員会議案外質問レポート



市民生活委員会：野口 吉明 議員

来年度予算化へ向けて各区役所へラッピングポストの設置を！



Q.浦和区役所に設置してある「ヌウポスト」は市民に好評であり各区役所へも設置してはどうか？その際、各区の特徴のラッピングや情報のQRコードを添付してはどうか？

A.浦和区役所のヌウポストはさいたま市20周年記念事業として日本郵便（株）と連携して設置したものであり市民をはじめ各メディア等様々な媒体にも取り上げられている。各区の花や伝統文化、特徴を生かしたデザインにより区への愛着の醸成につながるものと考えており併せてQRコードを付ける事についても各区役所と協議して参りたい。



保健福祉委員会：新藤 信夫 議員

保育園の栄養士確保について

●ご報告：さいたま市内の保育園251園の内173園で自園調理の給食を実施しています。そのほとんどで栄養士を置いて園児の栄養管理、献立、食物アレルギーへの対応、食材の仕入れ、調理などを行っています。栄養士の確保は保育士と同様に難しく、派遣契約で対応している保育園も散見されます。栄養士の業務はめまぐるしく変わる園児の体調管理や食育にも及び、重要な職務を担っています。市としても保育園の栄養士の処遇改善に努めるよう強く要望しました。



まちづくり委員会：江原 大輔 議員

Q.3年前、岩槻商工会議所・商店会連合会等から要望が出ている岩槻駅東口駐車場の建て替えについて進捗を伺いたい。

A.本町3丁目、立体駐車場については、令和3年度に駐車場及び連絡橋の解体工事実施設計業務が完了したところである。令和4年度については、駐車場解体工事の実施に向けて周辺住民との調整を進めているところである。令和5年度中に駐車場の解体に着手出来る様進めてまいります。地元商工会関係団体より駐車場早期再開の要望書が提出されていることから、地元団体等からご意見を伺うなど、駐車場としての活用を含めた土地活用について検討を行い、解体後の速やかな跡地活用ができるように進めてまいります。



決算特別委員会：石関 洋臣 議員

Q.昨年4月より犯罪被害者支援条例が施行され、新たな支援の取り組みが始まったが、施策遂行体制や相談業務等において様々な課題が見えてきた。ここで一度立ち止まり、事業の見直し・改善を行うべきではないか？

A.今後については、マニュアルの整備や相談体制の強化など事務を再点検し、更なる庁内連携および埼玉県、埼玉県警察、民間支援団体と連携協力体制を強化し、相互に補完しながら、切れ目のない支援に取り組んでいく。



決算特別委員会：井原 隆 議員

Q.2月定例会の予算委員会にて、武蔵浦和地区に沼影公園を廃止して作る予定の義務教育学校について、地域住民に丁寧な説明を求める旨の附帯決議が可決されたが、その後説明会は開いたのか？

A.10月現在において、未だに地域住民向けの説明会は開いておらず、教育委員会において現在調整中である。※なお、11月以降、通学区域にお子さまを持つ保護者向けには説明会を開催する段取りになりました。



文教委員会：金井 康博 議員

Q.学校飼育動物をどのように考えているのか？

A.児童生徒が生き物への優しさを持ったり、生命の尊さを実感することにつながる。Q.新しく赴任してくる先生方もいる。児童生徒に飼育を指導、動物の状態管理、健康状態管理をする教員等に対する獣医師からの指導時期を現在の7月から早めるべきでは？

A.効果を考えれば少しでも早いほうが良いと認識している。学校計画等と照らし合わせ早くできないか研究していく。



市民生活委員会：渋谷 佳孝 議員

Q.市のホームページで、申請用紙等に変更があった場合は速やかに反映すべきであるが、どのような取り組みをしているのか？

A.各業務を所管する部署等で随時更新しているが、今月、全庁的に様式等の再点検を促し注意喚起を行った。Q.市民が旧様式で申請した場合でも、優しく丁寧な対応をしていくべきでは？

A.各所管窓口において、適切に説明、対応していきます。



総合政策委員会：中島 隆一 議員

●ご報告：中央区内で長年懸案（旧与野市）であった空家（腐屋）が地権者の協力の下で解決できました。この問題は、さいたま市が空家条例制定のきっかけとなり取り組んだ成果であります。市民の皆様の要望、問題等の声を聴きながら活動して参ります。



文教委員会：高子 景 議員

●ご報告：さいたま市では新型コロナ対策の一環として、商店会街路灯電気料に対する補助率の引き上げを実施していましたが、残念なことに令和4年度末をもって終了する予定となっております。（令和4年9月現在）

しかし、商店街の街路灯は、地域に賑わいを創出するだけではなく、防犯効果を高める等、公共的側面も担っています。以上を踏まえ、令和4年9月の総合政策委員会において、補助率引き上げの延長を求める議案外質問を行いました。はじめは「継続も含め必要な支援を検討してまいります」という、煮え切らない答弁でした。そこで、ウクライナ情勢による燃料費の高騰等、現状がより悪化していることを踏まえ、再度答弁を求めると「来年度に向けて予算要求をしてみたい」と極めて前向きな答弁を引き出すことができました！引き続き、地域経済の発展と地域の安心安全に向け、補助率延長の実現を目指し取り組んでまいります。



決算特別委員会：中山 欽哉 議員

Q.見沼区「ハレノテラス」角の交差点はいつも直進車両と右折車両が二列に並んで渋滞している。右折レーンを新設し渋滞を解消し安全性を向上すべきではないか？

A.交通状況を確認し、右折レーンや信号の設置の可能性について組合と交通管理者、道路管理者と協議していく。

通学路における児童生徒の交通安全対策について
Q.見沼区春岡2丁目、県道東門前蓮田線の交差点に児童・生徒の登下校時の交通安全対策として、交差点にガードレールの設置を要望したがその後は？また、交差点近くのパン屋の向かい側は歩道が途切れて危険な状況が続いているが歩道整備についてどうか？その並びのドラッグストア横の横断歩道に、児童生徒などが安全に横断歩道を渡るよう早急に手押し信号機を設置すべきと思うが？

A.交差点へのガードレール設置については、今年度中に工事を完了する予定で進める。また、県道の歩道整備については、用地確保に時間がかかるので、当面はオレンジボールの設置で対応したい。横断歩道への手押し信号機の設置については、交通管理者など関係各署と連携し現地調査し研究・検討を行う。